



グラングリーン大阪 パークタワー4階のsorappa(ソラッパ)テラスから「うめきた」再開発エリアを望む。右端からJR大阪駅、グランフロント大阪、グラングリーン大阪 ノースタワー



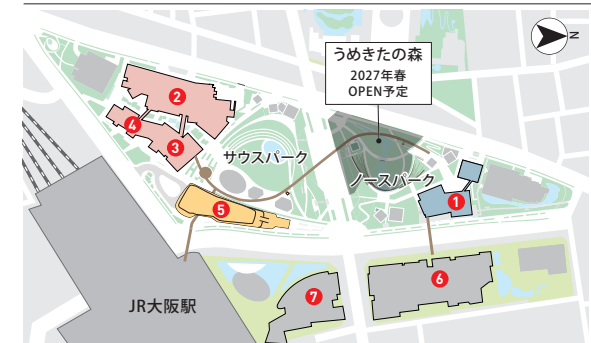
(上) グランフロント大阪側から、うめきたグリーンプレイスの大阪新駅を望む
(中) うめきたグリーンプレイスの膜屋根をライトアップし、商業施設としての「にぎわい」を演出
(下) 階段照明は間接照明によりグレアを抑え、足元を照らし出し、安全に2階デッキへと誘導する

グラングリーン大阪／ うめきたグリーンプレイス

JR大阪駅前の一等地で進む都市公園を核とした大規模再開発貨物駅の機能移転に伴い、計画された約24haの旧梅田貨物駅跡地を活用した「うめきた地区開発事業」。都市計画決定から20年余りにわたる再開発は1期と2期に分かれて進んだ。2013年に約7haの先行開発区域地区(うめきた1期)「グランフロント大阪」が完成。2024年9月には、「グラングリーン大阪」と

名付けられた2期区域約17haのうち、うめきた公園サウスパークとノースパークの一部、ノースタワー、歩行者デッキなど周辺道路の一部が先行してまちびらき。さらに、2025年3月には南街区のグラングリーン大阪 パークタワー、ゲートタワーに加え、大阪駅(うめきたエリア)地上部の「うめきたグリーンプレイス」がオープンした。2027年春には「うめきたの森」が整備され、全面開業が予定されている。

うめきた(大阪駅北地区)の開発区域



- ① グラングリーン大阪 ノースタワー
- ② グラングリーン大阪 パークタワー
- ③ グラングリーン大阪 ゲートタワー
- ④ グラングリーン大阪 サウスタワー
- ⑤ うめきたグリーンプレイス
- ⑥ グランフロント大阪 北館
- ⑦ グランフロント大阪 南館
- うめきた1期開発区域



「みどり」と「イノベーション」が融合した 都市と自然が調和した 新たなまちづくり

グラングリーン大阪は、約9.1haの敷地で進む都市再開発。都市公園「うめきた公園」(約4.5ha)を中心として、北街区と南街区で構成されている。

照明計画では、環境共生というプロジェクトの大きなコンセプトのもと、生態系への影響が少ないとされる電球色の色温度(2700K～3000K)をベーシックな光としてエリア全体の統一感を創出するとともに、住環境を伴うグラングリーン大阪では上空方向への光を抑えて光害に配慮。また、夜間でも安全で、自然も楽しめるように演色性の高い器具が採用され、日没後でも、都心にいながら豊かな自然が感じられる市民の憩いの場が創り出された。うめきたグリーンプレイスの外構照明においては、うめきた公園の設計思想に合わせることで、再開発地区としての一体感のある光環境が提供されている。



グラングリーン大阪

所在地／大阪府大阪市北区
事業主／三菱地所株式会社、大阪ガス都市開発株式会社、オリックス不動産株式会社、関電不動産開発株式会社、積水ハウス株式会社、株式会社竹中工務店、阪急電鉄株式会社、三菱地所レジデンス 株式会社、うめきた開発特定目的会社(以上、事業者JV)
設計全体統括／日建設計・三菱地所設計
ランドスケープデザインリード／GGN
ランドスケープ設計／日建設計
(南館：三菱地所設計・日建設計)
規模／約9.1ha(うめきた公園：約4.5ha、民地：約4.6ha)

■うめきた公園
〔一般園地〕
整備主体／大阪市、独立行政法人 都市再生機構、事業者JV(アップグレード)
●ベースグレード(公共)
基本設計／日建設計・三菱地所設計
実施設計／日建設計
●アップグレード
デザイン提案など／事業者JV
デザインリード／GGN
設計／日建設計
〔公園施設〕
整備主体／事業者JV
公園施設全体設計・監理／日建設計(大屋根施設を除く)

◀ (上) 最適な明るさで設計された魅力ある夜景を創出
(中左) 上方に光を洩らさないボールスポットで光害に配慮
(中右) 間接照明タイプのボール灯のやさしい光で園路に誘導
(下左) 並木道に人びとを誘導する樹木のライトアップ
(下右) ルーバーによって配光制御された歩道照明



(上) グラングリーン大阪 パークタワー4階のオフィスラウンジ「sorappa(ソラッパ)」に隣接し、オフィスワーカーを中心に、訪れた人々のウェルビーイング向上を目的とした「SLOW AND STEADY」に採用された配光可変形スポットライト「BeAm Free」
(中左) 同受付カウンターはTOLSOユニバーサルダウンライトと間接照明の組み合わせで映像演出も引き立つ光環境を実現
(中右) 同ヨガスタジオに採用された調光可能なBeamFreeスポットライトはライトマネージャ―Fxにより4シーンを再現できるよう設定
(下) グラングリーン大阪 パークタワー 基準階執務室のシステム天井用照明器具は、千鳥配置により灯具台数を減らしながら均斉度を確保

主な納入設備

- グラングリーン大阪 ノースタワー
- LED照明器具
- LEDシステム天井用照明器具
- グラングリーン大阪 パークタワー、ゲートタワー
- LED照明器具
- LEDシステム天井用照明器具
- 照明制御システム
- 非常放送設備
- うめきた公園(※)、うめきたグリーンプレイス
- LED道路灯 ●LED街路灯
- LED庭園灯 ●アッパーライト
- LEDボールスポットライト
- LEDブラケット ●LED建築化照明
- 軒下シーリングライト
- コンセントボール
- 都市計画道路(大阪駅北1号線・大阪駅北2号線)
- LED道路灯 ●LED街路灯
- 地中埋込器具 ●アッパーライト
- コンセントボール

※「VS.」、「大屋根施設」、「ひらめきの道」を除く

WEBサイトでライトアップ
イベントの動画などが
ご覧いただけます

